

開催期間:

2012年3月13日から2012年9月19日

一回目の送付の際は文字は黒で 2回目以降は修正部分を赤字にしてください

スタッフ:

230Members

簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止

支援者:

後援:札幌市、札幌市教育委員会

協力:民間企業3社

簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止

<p>予算:</p>	<p>16444USdollar</p>
<p>簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止</p>	
<p>利益／損失:</p>	<p>None</p>
<p>簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止</p>	
<p>誰の為に？</p>	<p>札幌市民 192 万人。</p>
<p>主語を忘れないように「我々 JCI〇〇は、」「我々委員会は、」です。</p>	
<p>目的:</p>	<p>JCI札幌は、地域社会を前向きに発展させるために行動。          市民を、『未来のビジョンを持ち』、『能動的なリーダー』に、positive change させる。          そして彼らが地域を代表とする企業や組織のリーダーとなる。          この事で、我々は継続的な地域の発展を目指す。</p> <p>①JCI札幌が、札幌市の企業、団体のリーダーに向けて、          ビジョン構築をするための機会を提供すること。          ②JCI札幌は、成長発展のビジョンを持つリーダーに、</p>

ビジョン実現にむけて、能動的に行動する機会を提供すること。

3行程度 400字以内

目的は、継続的な地域の発展。その為には、地域の企業や団体が元気で発展し続ける必要がある。我々JCI札幌は、企業や組織が成長拡大していくうえで重要な問題を議論した。そして、組織や企業のリーダー対象プログラムを立案し実施する。①JCI札幌が基調講演やパネルディスカッションを行いました。札幌市民に成長発展のためのビジョン構築の方法を提供する。②JCI札幌が市民に向けてワークショップと未来リーダー育成セミナーを行いました。市民に、ビジョンを実現する能動的なリーダーの育成の仕方を発信する。③JCI札幌がワークショップの内容をプログラム化しました。我々メンバーや市民に対して、継続的に未来リーダー育成手法を閲覧できる場を提供する。

最初に目的、後半に背景説明を簡単に書いて下さい。

簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止

概要:

JCI札幌は以下の事業を開催した。

- ① 我々は、市民向けに「街を良くしたい」というビジョンに基づき、収益を上げながら、問題を解決した企業の実体験講演を行った。
- ② 我々は、市民向けにパネルディスカッションを行い、講演の内容を踏まえビジョンの重要性を議論するよう設営した。
- ③ 我々は、市民向けにワークショップを行い、「ビジョンの描き方」、「ビジョンの浸透方法」、「72時間ルール宣言」の3つのプログラムを実施した。
- ④ 我々は、市民向けにホテル再建を実現した講師による、「能動的なリーダー」になる為の未来リーダー育成例会を行った。
- ⑤ 事業参加者は延べ479名だった。

全部で400字以上

2日間のプログラムは以下の通りである。

3月13日

- ①委員会プレゼンテーション
- ②第一部基調講演
- ③第二部パネルディスカッション
- ④質疑応答

9月19日

- ①第一部未来リーダー育成ワークショップ
- ②第二部未来リーダー育成セミナー
- ③委員会メッセージ

主語を忘れないこと、単語は7つ以下で1文とすること

結果をキチンと確認しないとココは書けません。  
解らない場合はすぐに関係者、参加者にアンケートをとり  
関係者からのプラスとマイナスの評価を入手して下さい。

## 結果:

我々JCI 札幌は市民にビジョン構築の重要性を伝え、未来のリーダーを育成した。

その結果、active citizens を増やすことができた。

・未来ビジョン構築例会に291名の市民が参加した。彼らはビジョンの重要性について学んだ。

・未来の育成例会に188名の市民が参加した。彼らは構築したビジョンを組織や企業に浸透させる方法を身に着けた。

我々は、未来ビジョン構築例会当日にアンケートを実施した。① 来場者の90.2%の方が、ビジョン構築の重要性を理解したと答えた。② 46件の前向きな感想を得た。・自分のやりたい事をしっかりと持つことの大切さを学び、実践したいと思う。・ビジョンの構築の重要性を学び、地域に合った発展を目指すために、非常に参考になった。同アンケートにおいて、市民が能動的なリーダーになるために、ビジョンの構築に積極的に取り組む意欲を育んだことを、我々は確認した。我々は、未来リーダー育成例会当日にアンケートを実施した。① 来場者の94%の方が、ビジョンの描き方について理解したと答えた。② 来場者の95.4%の方が、ビジョンの浸透の仕方を理解したと答えた。③ 来場者の96.9%の方が、自らの持つビジョンをそれぞれのフィールドで実践したいと答えた。参画市民の感想(一部抜粋)・ワークショップの内容を、自分の会社でも実践したい。・もっと自分のイメージしているビジョンを人に伝えるための準備をしたい。・ビジョンの共有の仕方をすぐに、自分の企業で実践したい。同アンケートにおいて、市民が能動的なリーダーになるために、ビジョンの浸透方法に積極的に取り組み意欲を育んだことを、我々は確認した。JCI 札幌は、以前の参加型例会から、パネルディスカッションやワークショップを行うことにより、参画型の例会に変えた。その結果、多くの市民を能動的なリーダーに positive change させた。そして将来、彼らが地域を代表とする企業や組織のリーダーとなる。そのリーダーが、また未来のリーダーを作る。この事で、地域は継続的な発展となる。以上を踏まえ、JCI 札幌は目的が達成されたと判断した。

上記の結果の確認方法を書いて下さい

検証結果を簡潔に書いて下さい

主語を忘れないこと、単語は7つ以下で1文とすること

## 行動:

2011年11月12日 企画・立案

12月15日 会場打ち合わせ

12月17日 講師打ち合わせ

2012年 1月25日 フェイスブックにて開催告知

札幌青年会議所のホームページに開催告知

1月28日～2月14日 企業訪問4263件

会員募集リスト85件

札幌商工会議所企業データベース50件

まちづくり団体データベース47件

メンバー企業175件

ポスター 札幌駅周辺30枚

札幌市各区役所10枚

3月13日 未来ビジョン構築例会開催

4月23日 アンケートを集計し、次回例会に向けた企画・立案

5月 2日 会場打ち合わせ

5月18日、19日 講師選定

6月19日 講師打ち合わせ

6月26日 メンバー企業訪問

6月27日 フェイスブックにて開催告知

7月23日 講師最終打ち合わせ

7月24日～31日 前回参加者に案内送付

9月19日 未来リーダー育成例会開催

全部で 200 字以上  
2000 字以内程度

読めば委員会の事業前から

事業後までの動きが

だいたい、大まかに解るようにして下さい。



<b>考察や推奨</b>	<p>我々は、この事業で多くの市民がリーダーになりたいと思っていることがわかった。 我々と市民が同じビジョンを持って行動することができた。 2回の例会を開催することによって、より多くの人々がビジョンの構築をしやすくする。 能動的なリーダーが増えることによってサステナブルな社会を創ることができる。 これにより、我々が考える active People's city を実現できる。</p>
全部で200字以上	
	<p>アンケートを収集した結果、ビジョンの構築の重要性について90、2%以上の来場者に本事業の目的を理解して頂いた。 また、ビジョンの実現に向けたリーダーシップをそれぞれのフィールドですぐに実践したいと思った市民が96、9%にのぼった。</p>